

平成22年9月定例会提出議案の名称と概要

平成21年度決算関係

- 議案第62号 平成21年度北栄町一般会計歳入歳出決算の認定について
議案第63号 平成21年度北栄町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第64号 平成21年度北栄町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第65号 平成21年度北栄町老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第66号 平成21年度北栄町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第67号 平成21年度北栄町高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第68号 平成21年度北栄町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第69号 平成21年度北栄町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第70号 平成21年度北栄町風力発電事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第71号 平成21年度北栄町栄財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第72号 平成21年度北栄町合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第73号 平成21年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第74号 平成21年度北栄町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第75号 平成21年度北栄町水道事業会計決算の認定について
報告第6号 平成21年度決算に基づく健全化判断比率について
報告第7号 平成21年度決算に基づく資金不足比率について

議案第62号～第75号及び報告第6号、第7号は「資料1」による。

平成22年度予算関係

- 議案第77号 平成22年度北栄町一般会計補正予算(第3号)
議案第78号 平成22年度北栄町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
議案第79号 平成22年度北栄町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
議案第80号 平成22年度北栄町下水道事業特別会計補正予算(第3号)
議案第81号 平成22年度北栄町風力発電事業特別会計補正予算(第1号)
議案第82号 平成22年度北栄町水道事業会計補正予算(第2号)

議案第77号～第82号は「資料2」による。

条例改正関係

- 議案第76号 北栄町学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

北条学校給食センターと大栄学校給食センターの施設を統合することに伴い、学校給食センターの名称の改正を行うもの。(施行日 平成22年10月1日)

平成 21 年度決算の概要

1 一般会計
(決算額)

歳入総額	77億	8,581万	4,859円
歳出総額	75億	3,986万	8,594円
歳入歳出差引額	2億	4,594万	6,265円

(歳入・歳出の主なもの)

(歳入)		(歳出)	
地方交付税	31億 7,417万円	総務費	17億 2,730万円
町税	13億 7,695万円	民生費	15億 4,985万円
国庫支出金	8億 4,516万円	公債費	10億 9,428万円
地方債	7億 6,525万円	教育費	10億 6,058万円
県支出金	4億 9,438万円	土木費	7億 4,533万円
諸収入	3億 9,984万円	衛生費	5億 9,279万円

単位未満切捨て

(健全化判断比率)

実質赤字比率	- %	(普通会計による比率。3.48%の黒字)
連結実質赤字比率	- %	(全会計による比率。5.74%の黒字)
実質公債費比率	22.4 %	(H18~H20の3年平均)
将来負担比率	196.6 %	

(企業会計の資金不足比率)

北栄町水道事業特別会計	- %
北栄町下水道事業特別会計	- %
北栄町農業集落排水事業特別会計	- %
北栄町合併処理浄化槽事業特別会計	- %
北栄町風力発電事業特別会計	- %
北栄町大栄歴史文化学習館特別会計	- %

2 国民健康保険事業特別会計

歳入総額	18億	5,587万	5,226円
歳出総額	18億	123万	8,589円
歳入歳出差引額		5,463万	6,637円

3 介護保険事業特別会計

歳入総額	14億	5,026万	4,567円
歳出総額	14億	4,973万	8,026円
歳入歳出差引額		52万	6,541円

4 老人保健事業特別会計

歳入総額		116万	2,301円
歳出総額		114万	6,357円
歳入歳出差引額		1万	5,944円

5	住宅新築資金等貸付事業特別会計			
	歳入総額	1,408万	2,489円	
	歳出総額	3,965万	9,153円	
	歳入歳出差引額	2,557万	6,664円	
6	高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業特別会計			
	歳入総額	23万	1,012円	
	歳出総額	23万	1,012円	
	歳入歳出差引額		0円	
7	下水道事業特別会計			
	歳入総額	18億 7,617万	4,947円	
	歳出総額	18億 8,727万	3,465円	
	歳入歳出差引額	1,109万	8,518円	
8	農業集落排水事業特別会計			
	歳入総額	1,837万	2,160円	
	歳出総額	1,837万	2,160円	
	歳入歳出差引額		0円	
9	風力発電事業特別会計			
	歳入総額	2億 8,063万	4,022円	
	歳出総額	2億 7,475万	9,903円	
	歳入歳出差引額	587万	4,119円	
10	栄財産区特別会計			
	歳入総額	152万	9,270円	
	歳出総額	118万	2,921円	
	歳入歳出差引額	34万	6,349円	
11	合併処理浄化槽事業特別会計			
	歳入総額	297万	3,395円	
	歳出総額	303万	8,395円	
	歳入歳出差引額	6万	5,000円	
12	大栄歴史文化学習館特別会計			
	歳入総額	3,653万	4,025円	
	歳出総額	3,388万	4,025円	
	歳入歳出差引額	265万	0円	
13	後期高齢者医療事業特別会計			
	歳入総額	1億 3,733万	8,057円	
	歳出総額	1億 3,700万	157円	
	歳入歳出差引額	33万	7,900円	
14	水道事業会計			
	(収益的収支)			
	収入合計	2億 5,958万	5,387円	
	支出合計	1億 9,955万	222円	
	差引	6,003万	5,165円	
	(資本的収支)			
	収入合計	2億 7,853万	8,750円	
	支出合計	4億 8,843万	5,055円	
	差引	2億 989万	6,305円	

実質公債費比率

公債費や公債費に準じた経費を標準財政規模と比較することにより財政の硬直化を示す。これらの経費は削減したり、先送りすることの出来ない最も義務的な経費であり、この比率が高まると財政の弾力化が低下し、他の経費を削減しないと収支が悪化し赤字団体になる可能性が高まるもの。

早期健全化基準・・・25% 財政再生基準・・・35%

北栄町の状況 22.4% (前年度21.2%)

増加の要因
・下水道事業債の償還に充てた一般会計繰出金の増加
・西高尾ダム公園周辺整備事業債償還による公債費の増加

今後の見通し まちづくり振興基金の元金償還が始まる平成22年度をピークに公債費は減少し、加えて使用料の見直しにより下水道事業債の償還に充てた一般会計繰出金も減少していくため、今後は実質公債費比率も減少し、平成26年度には18%未満となる見込みです。

将来負担比率

地方債の現在高、将来負担すべき債務を標準財政規模と比較することにより、将来負担の程度を示す。この比率が高い場合は、一般財源規模に比べ、将来負担額が大きいうことであり、今後実質公債費比率が増大することにより、財政運営上問題が生じる可能性が高くなる。

早期健全化基準・・・350%

北栄町の状況 196.6% (前年度205.3%)

減少の要因
・一般会計の起債残高の減少
・標準財政規模(普通交付税・臨時財政対策債)の増加

今後の見通し 主な要因である一般会計、下水道会計の起債残高が今後減少していく予定ですので、それに伴い将来負担比率も下がっていく見込みです。

平成 22 年 9 月定例議会補正予算（案）概要

9 月定例議会提出補正予算

1 一般会計補正予算（第 3 号）

現計予算額 7,545,589 千円 補正額 82,199 千円 補正後の額 7,627,788 千円

（主な歳入）

地方特例交付金	7,853 千円
普通交付税	242,845 千円
財政調整基金繰入金	28,165 千円
地域活性化基金繰入金	42,300 千円
前年度繰越金	196,489 千円
臨時財政対策債	397,000 千円

（主な歳出）

大栄庁舎管理事業（外壁防水改修等）	18,901 千円
緊急雇用創出事業（歴史の証言）	864 千円
ふるさと雇用再生事業（鳥取芝、ねばりっこ）	4,370 千円
地域介護福祉空間整備事業（スプリンカー設置）	5,460 千円
幼保一元化施設整備事業（施設設計等）	24,542 千円
地域子育て創生事業（保育所環境整備）	2,206 千円
感染症等予防事業（インフルエンザ対策）	2,645 千円
北条中学校管理事業（旧水源地土地購入）	8,611 千円

（財政調整基金の状況）

前年度末残高	887,793 千円
2号補正後残高	860,628 千円
3号取崩額（ ）	28,165 千円
3号積立額	千円
年度末残高	888,793 千円

（地域活性化基金の状況）

前年度末残高	125,870 千円
2号補正後残高	125,870 千円
3号取崩額（ ）	42,300 千円
3号積立額	0 千円
年度末残高	83,570 千円

2 国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）

現計予算額 1,871,832 千円 補正額 54,635 千円 補正後の額 1,926,467 千円
（補正の内容） 繰越金の計上、療養給付費返還、予備費の増

3 介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）

現計予算額 1,411,237 千円 補正額 6,049 千円 補正後の額 1,417,286 千円
（補正の内容） 臨時職員等賃金、介護予防サービス事業、国庫等返還金の増

4 下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）

現計予算額 1,441,374 千円 補正額 2,048 千円 補正後の額 1,443,422 千円
（補正の内容） 職員人件費の増、前納報奨金の増

5 風力発電事業特別会計補正予算（第 1 号）

現計予算額 370,763 千円 補正額 5,873 千円 補正後の額 376,636 千円
（補正の内容） 繰越金の計上、人件費、修繕費の増

6 水道事業会計補正予算（第 2 号）

資本的収入 現計予算額 90,351 千円 補正額 8,611 千円 補正後の額 98,962 千円
（補正の内容） 水道用地売却収入の増

資本的支出 現計予算額 248,756 千円 補正額 187 千円 補正後の額 248,943 千円
（補正の内容） 人件費の増

収入額が支出額に対し不足する額は、過年度及び減年度分損益勘定留保資金で補てん